

# ふるさと合川の香りを食卓へ

## 生活クラブ協 生き活きまつりに初参加



東京 小金井会場

十月二十六日に開かれた生活クラブ生活協同組合の「生き活きまつり」に当町の特産品が初参加しました。同生協は会員十四万人。当町では農産物の契約生産などをめざして、代表者の相互訪問を行ってきました。生き活きまつりでは町農協婦人部生活改善グループの皆さんらが「合川の味」を即売。約四万人の人出とあつて、大にぎわいでした。

りんご、山ゴボウ、ニンニク、白菜、かぼちゃ、漬け物、牛肉、川カニ、しそジュース、しいたけ吸い物など直送品のほとんどを売り尽くす大好評。参加者間では、早くも来春において研究などが行われていました。

### 今月の紙面から

- 2面 産業文化祭  
阿仁川筋農免道路着工
- 3面 チビっ子大いに語る  
安部倉之助氏叙勲  
健康シンポジウム
- 4面 合川郵便局開局

## 広報

# あいかわ

昭和61年(1986年)11月29日 第343号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

'86 / 11  
343号

## 合川町中央駐車場の完成

### 便利になります 合川駅前

町で工事を進めてきた「合川町中央駐車場」が完成し、十一月二十三日、竣工祝賀会が開かれました。町の中心部に広いスペースの駐車場が完成したことによって、駅前地区の商業振興にはずみがつくものと期待されています。

### 竣工祝いに

#### 記念なわとび大会

駅前地区は駐車スペースが少ないため、交通事故が心配され、町外買物の一因にもなっていました。町の第二駐車場が新合川郵便局用地となったことから、駐車場の確保が求められてきました。

新駐車場は、製材所跡地など三千三百五平方メートルを取得造成。全面アスファルト舗装で、大型自動車四台、普通車百三十台、軽自動車十四台、バイク三十台、自転車百二十台に区画されており、利用料は無料です。

駅前での買い物物が便利になるばかりでなく、車を置いて秋田内陸線合川駅を利用する人も増える見込み。通学通勤など、町民駐車場として活用されることとなります。

竣工祝賀会では神事に続いて町民縄跳び大会を実施。十



二人がチームを組む集団競技に、大歓声にわいていました。

### 開業列車スタート

#### 秋田内陸線

十一月一日から国鉄阿仁合線が、秋田内陸縦貫鉄道(株)秋田内陸北線になりました。県・町村などが出資する「県民鉄道」として、昭和六十四年四月には全線開業の予定です。

一日午前九時二十七分、開業記念列車が合川駅に到着。合川中学校生徒が「合中大鼓」を打ち鳴らして、小旗を振った町民たちが出迎え。大野台の里園生、町民クラブの皆さん、合川東保育園児らが記念乗車しました。



写真上―広々スペースの町中央駐車場。「これで便利になる。」と喜びの声。写真右―スマートな秋田内陸線車輛に記念乗車してニッコリ。

## 町長日記から

今年の産業文化祭は人出が多く、出品物も定着しすばらしかった。県の社会教育主事が、若妻会の出陳物の審査に來られて、各町村を巡回しているが、この町ほど人々の眼が輝いて、産業文化祭への参加意識の高い町は見当たらないと言ってくれた。多少の社交辞令もあろうが、私はうれしかった。

「ふるさと讃歌」は、いつ聴いても感動する。町民体育館の二階の固定いすから「これからの福祉」と題して講演される河野文一郎先生(元世界整形外科学会々長)と並んで聴いたが、河野先生は医者で文学者で「札幌冬季オリンピック讃歌」の作詞者だけあって、大変、心を動かされたようだった。

一日毎に寒くなり、霰(あられ)がふる日がある。もう間もなく、雪が降りる季節だ。(義)

### 伊豆大島大噴火 被害義援金を 役場福祉課で 受付中です

受付中です

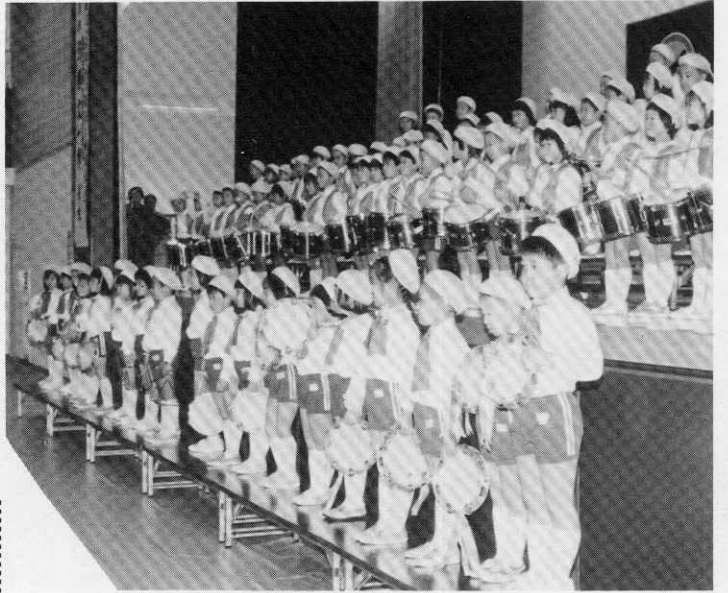
### わたしたちの町

人口(男)..... 4,482人  
(女)..... 4,811人  
計..... 9,293人  
11月中の転入..... 22人  
転出..... 36人  
世帯数..... 2,297世帯  
(10月末日住民登録人口調べ)



第十一回合川町産業文化祭は十一月八、九日、町民健康広場各施設を主会場にして開かれました。初日は町民カラオケ大会ふるさと讃歌、記念講演。二日目は各種芸能発表で大にぎわい。展示部門は農産品や文化作品の展示など参加層も広がりました。屋外に設けられた即売コーナーでは、大量に野菜を買う主婦の姿も見られ、産業文化祭は「実りの秋」の行事として、すっかり定着したようでした。

# みなぎる力 郷土愛 にぎわった産業文化祭



上||芸能発表の皮切りは町内四保育園児合同の鼓隊演奏。父兄らの熱心な視線を受けて、元氣いっぱいでした。



中||三木田「さかさ杉」を題材にしてジャンボ紙芝居。親子のふれ合いの中で、ふるさと学習を深めて感動を呼びました。



上=林業コーナーでは昔の暮らしぶりを再現。「これは、てどりだね」となつかしそう。  
中=子どもたちで混雑したパソコンコーナー。見守るお母さんたちは複雑な表情。  
下=「不稔、の心配が、豊作の出来秋になって、農産品コーナーでも明るい話題に包まれていました。

**できごと  
いろいろ**

## 防犯弁論大会

金田律子さん  
準優勝

十月十五日、森吉町で開かれた阿仁部少年防犯弁論大会で、金田律子さん(合川中学校三年)が準優勝に選ばれました。大会には十四名が参加。金田さんは「一人の問題をみんなの力で」と訴え、感銘をよびました。

## 扶桑精工(株)秋田工場 盛大に竣工式

十月十八日、扶桑精工(株)秋田工場

## 阿仁川筋農免道路に着工 松ヶ丘団地で起工式

当町木戸石(高長橋)から森吉町鶴田に結ぶ「阿仁川筋地区農免道路」の起工式が、十一月七日、松ヶ丘団地内で行われました。

同農免道路は木戸石高長橋付近から樹温寺前・松ヶ丘団地内、合川高校北側を通って森吉町に至る八千七百五十六メートル。延線の交通体系を改善する産業道路として利用されることになりました。本年度工事は八幡岱地内から県道まで約八百メートル。工事は県事業で行われ、全線開通まで十二億円以上の事業費が見込まれています。



写真||松ヶ丘の工事起点で、島山町長が鍬入れを行って、早期竣工を祈願。

田工場の竣工式典が行われました。同社は、昭和五十六年に大野台工業団地への進出を発表。本社で技術研修を行うなどして、昨年、秋田工場の建設に着手。今春の操業開始とともに、第二工場の建設を進めてきました。

## 小野喬氏来町

金メダリスト

十八日の竣工式典では第一、第二工場をあわせて、その竣工を祝うもので、工場内の操業風景を公開。空路訪れた多くの関係者とともに、職員家族らも招かれ、喜びの表情でいっぱいでした。

## 川井連アベック優勝

町民綱引大会

十月三十日から町民体育館で第三回町民綱引き大会が開かれました。大会には男子十六チーム、女子十チームが参加。各チームとも練習を積ん

## 雪田簡水が完成

二十二戸に給水開始

町で山村振興事業を進めてきた雪田地区簡易給水施設が完成し、十一月二十三日、竣工式が行われました。雪田簡水は雪田沢国有林内の水源池から四千九百メートルを導水。二十二戸の給水のほか、消火栓も設置されています。式典では、部落民ら八十名余りが参加して、竣工を喜び合いました。

# 世界一の町つくります

## 第5回チビッコ大いに語る

第五回チビッコ座談会は、十一月九日、町産業文化祭会場で開かれました。

町内四小学校から十二名の六年生が参加。始めに畠山町長が、町村合併当時の町の様子を紹介。現在の町の姿について、意見をのべ合いました。

「福祉の町」造りが進んで良い町だと思おう。

▽緑が多くて住みやすい。

▽道路が狭い。

▽楽しい行事をふやしてほしい。

▽働くところがもっとほしい。

▽みんなが遊べる場所、いろいろな人が集まれる施設がほしい。

▽大きいデパートがあればいい。

そして、私たちが大きくなったら、こんな町をつくりたいと語る。

▽大きいスポーツ施設を造る。

▽町内巡回電車を走らせる。

▽外国の人を迎えて、交流できる施設を造る。

▽飛行機を各部落から利用できるようにする。

▽温泉を掘って、くつろぎとふれ合いの施設をつくる。

▽工場のエネルギーを、各家庭でも利用できるようにする。

▽大型スキー場（温水プール付き）を造る。

▽大病院を建てる。

▽世界一の気象台を建てる。

▽宇宙ステーション基地を造る。

▽木で造った大遊具施設を建てる。

▽会社の社長になって、大工場を建てる。

司会の藤岡茂雄町社会教育指導員が「町というワケにとらわれずに、大きなホラのような夢を描いてください」と司会。元合川西小学校長鈴木暹さんは、「手が届きそうにない大きな夢と、がんばればできそうな夢のどちらも大切です」とまとめ、畠山町長が「良いことは堂々とやる積極さを育ててほしい。これからは、自分で判断していくことが必要になります」と参加者を激励しました。



### 安部倉之助氏に

### 勲六等旭日章



文化の日の十一月三日、秋の生存者叙勲受章者が発表され、安部倉之助氏（増

沢六二才）に勲六等単光旭日章が贈られました。

安部氏は昭和二十二年から約三十四年間、消防団員として活動。昭和五十二年から四年間、合川町消防団長として団を指揮されました。その間、火災、水害など災害時の活動や、捜索救

助活動などに挺身。訓練指揮などを通じて消防団の資質向上にも多くの貢献を果たされました。こうした功労からすでに秋田県知事有功章、消防庁長官永年勤続功労章などを受章されています。

安部氏の叙勲受章を祝って、二十四日には二百名近い参加者によって、祝賀会が催されました。

### 健康づくり

### 意見を集めて

### 第三回健康討論会

第三回農村の健康を考えるシンポジウムが十一月二十二日、役場会議室で開かれました。開会に先立って産業文化祭に出品した家庭料理コンクール入賞者を表彰。参加者に出品料理のテキストが配られました。

シンポジウムでは各世代を代表して五名が意見発表。佐藤トミさん（川井）は「四世代のみんなが喜ぶ食事作りを心がけています」とその苦勞を紹介。金田京子さん（西村田）は「祖先から教えられた郷土料理を組み合わせて愛情のこもった料理を心がけています」と発表しました。菊地弘勝さん（羽根山）は「老後を健康に働けるのは、食事のおかげ」と家庭での暮らしぶりを語りました。

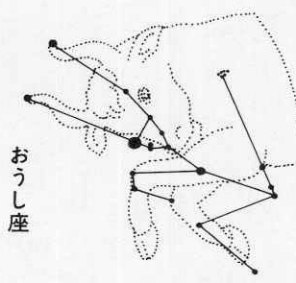
三浦久美子さん（合川高校）は、学校の保健室の調査結果を発表。松橋学さん（合川東小学校）は「お母さんの料理が一番。みんなでいっしょに食べるの楽しい」と卒直な要望。助言者にはお医者さんや栄養士さんなどがあたり、幅広く提言が出されました。



五人が意見発表して話し合い

### 季節の星座

十二月下旬、午後五時ごろ頭の真上に見えます。



おうし座

このコーナーでは私たちのくらしを県内市町村と比べ統計数字で探ってみます。

### 高齢者世帯割合

① 皆瀬村	49.0%
② 大森町	46.8%
③ 藤里町	45.1%
⑩ 合川町	44.9%

⑨ 秋田市 18.8%  
県平均 31.0%

65才以上の親族と同居している世帯の割合です。秋田県は全国的にも高い比率になっており10%台は秋田市のみ。一方では核家族化の進行が見られますが、高齢化社会の進行に伴って、お年寄り同居世帯も増加する傾向にあります。

### 県内三三三三統計

### わたしのまち ⑧

# がんばっています ヤンク No.8



道城 永坂 靖さん 24才  
(伊一郎さん・長男)  
(家族 父、母、妹)

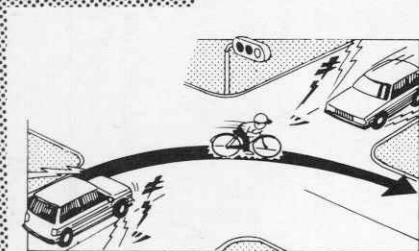
仕事は大野台の三友電気機で、プラスチック製品の原形になる金型を造っています。金型は重い物なので、きつい仕事で、しかも繊細な神経が必要で、二年目になりましたが、まだまだ未熟です。

趣味は町の青年会の副会長があらわれて、忙しく楽しんでいます。サークル活動もいろいろやってみようと思っています。今は青年婦人議会の準備に追われています。夏はドライブ。冬はスキーに月、一回ほど出かけますが、まだ級がとれませんが、

夢は老人や子供と過ごす福祉活動の時間を増やしたいです。上司から一言「短い期間に難しい仕事をマスターし、がんばり屋で人気者です。」

### クイズ8

いいのかな？



### 交通安全

こうさてんを、じてんしゃでまがるとき、しんごうをたしかめて、みぎに、まがった。

(よい、わるい)

解説 答-わるい

自転車は信号のある交差点では前方の信号が青になったからと言って、すぐに右折することはできません。右に曲る時は前方の青信号で、向こう側までまっすぐ渡り、その地点で止まります。そして右に向きを変えて、進む方向の信号が青になるのを待って渡ります。信号のない交差点でも、しっかりと安全を確認して2回にわけて横断しましょう。

### 年末の交通安全運動

12月1日～10日

12月は飲酒運転追放月間です

28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1  
日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月 日 土 金 木 水 火 月

12月

**情報**

**50しんぼん**

○広報はとじて保存  
○ごよみにあなたの  
○予定を又もして  
○たすく

### さわやか君

西村 宗



町長選挙投票日

社会人球技大会閉会式

町長選挙投票日

町長選挙告示

合川町おこし特産品開発展(17日まで)

阿仁部交通安全母の会 研修大会

### 国民年金

納め忘れは  
ありませんか

トラ年はずか。国民年金の未納はありませんか。年金かけ金は、借金ではありませんが、老後や、万一の事故のことを考えると、どうしてもかけておきたいお金です。領収書などを確認して、整理しておきましょう。

### 困りごと相談開設

十二月十日(水)合川町役場会議室で。お気軽にご利用ください。

### 合川町成人式の お知らせ

町の成人式は一月四日に開かれます。返信用はがきで案内しますが昭和四十一年四月

**昭和六十二年版  
県民手帳 300円**

役場窓口でございぞ

**今月の納期**

県民手帳 第3期

国民健康保険税 第3期

### 合川町の地価標準

県では国土利用計画法によって昭和六十一年の標準地価

二日、昭和四十二年四月一日までに生まれた該当者で、案内もれの方などがありましたら、町公民館にご連絡ください。

### 公民館講座

#### 申し込み受付中

公民館では、毎年、生涯教育講座としていろいろな講座を開いています。今年も、あなたの希望講座をうかがって、要望に応じた内容で開設したい考えです。今まで公民館で開いたことのある講座や、他町で学んでいること。こんなことを学んでみたい。といった内容で、町公民館(七八二一四)に十二月六日まで、お寄せください。

### 善意のご寄付

敬称略

- ▷香典返しにかえて▷
- |       |     |      |     |
|-------|-----|------|-----|
| 沢藤 孝一 | 木戸石 | (故母) | ナヲ  |
| 松橋由五郎 | 道 城 | (故父) | 利吉  |
| 福田 繁雄 | 鎌 沢 | (故父) | 宮松  |
| 小林順二郎 | 道 城 | (故父) | 三蔵  |
| 伊勢 勉  | 八幡岱 | (故父) | 憲悦  |
| 杉淵与二郎 | 増 沢 | (故父) | 与七  |
| 松井 英一 | 福 田 | (故父) | 千代吉 |
- ▷物品寄贈▷  
李岱寿クラブ一同・福田寿クラブ一同  
(ぞうきん・西小)

### 慶弔だより

10月届

- ▷お誕生おめでとうございませす
- |        |     |    |    |
|--------|-----|----|----|
| 鈴木 貴美子 | 道 城 | 孝二 | 長女 |
| 関 雄飛   | 上 杉 | 輝男 | 二男 |
| 斎藤 愛夏  | 駅 前 | 憲一 | 二女 |
| 吉田 愛花  | 川 井 | 栄一 | 長女 |
| 三浦 積み積 | 三木田 | 勝義 | 長女 |
| 坂上 啓美  | 羽根山 | 隆夫 | 長男 |
| 小林 仁美  | 道 城 | 純蔵 | 二女 |
| 三浦 伸二  | 駅 前 | 文寿 | 二男 |
- ▷謹んでお祝い申し上げます
- |        |     |     |   |
|--------|-----|-----|---|
| 松橋 利吉  | 道 城 | 由五郎 | 父 |
| 杉淵 西三郎 | 増 沢 | 本人  |   |
| 小斉 林三蔵 | 道 城 | 本人  |   |
| 福田 信一  | 新田目 | 本人  |   |
| 伊勢 宮松  | 鎌 沢 | 本人  |   |
| 松井 憲悦  | 八幡岱 | 本人  |   |
| 藤 千代吉  | 福 田 | 本人  |   |
| 工 藤 一  | 上 杉 | 本人  |   |

## 合川郵便局が完成

### 郵便集配業務を統合

合川郵便局の移転新築工事が完成し、十一月二十五日から業務を開始しました。新局舎は駅前地区の旧町営第二駐車場に新築。これによって今まで合川郵便局(李岱)と下大野郵便局で行われていた郵便物の集配業務は、合川郵便局に一本化されることになりました。



### 町内全域が

#### 〇一八四二に

新合川郵便局の完成に伴い、町内の郵便番号は、全域〇一八四二になりました。今までは〇一八四一であった地域には一世帯二十枚以内の無料はがきが配られますので、番号変更の通知に利用ください。また、年賀状の印刷など、郵便番号をまちがえないようにしましょう。

## 大報歳時記

### カレンダー

来 年のカレンダーがくると連休はどうなっているのかなと、めくって見る人はいませんか。

カレンダーは、印刷枚(本)数は全国で約三億部とのこと。一戸当たり十枚ぐらいいは集まる計算になります。種類は日めくり、月表、年表とありますが、日めくりは二千五百万部ぐらいいのことですが、根強い人気の中でぜひ必要という人もいます。

翌 年のカレンダーの見本が春にはでき上がっていると言いますから、業者のかたがたは今ごろ、もう来年の計画のまっ最中かもしれません。年末年始に、今年のまとめと来年の計画を、じっくりと考えてみたいものです。

